



校訓 よく学び よく遊べ

学校教育目標「ふるさとを愛し、社会に役立つ人間」

令和5年1月18日

五島市立嵯峨島小中学校

校長

NO,17

第3学期 始業式

「今年もよろしく願います。」と元気いっぱいに登校してきた児童生徒のあいさつが響き、学校に活気が戻ってきました。

玄関に入ると同時に、「冬休み中、体力向上のために3km走に4回チャレンジしました。」との報告もあるなど、それぞれに有意義な冬休みを送ることができたものと推察します。

始業式では、

- ・自分をさらに高めていくためにも、節目において自分を正しく見つめ直し、切り替えるチャンスにすること
- ・次の学年への準備を行うこと
- ・あいさつで地域に元気をプレゼントすること等を伝えました。

3学期も学校教育目標である「ふるさとを愛し社会に役立つ人間」を目指し、3人で力を合わせてやり遂げることを大事にしながら確かな歩みを重ねてほしいと願います。



一文字で表す

毎年恒例となっている「今年(令和4年)の漢字」が、昨年末に京都の清水寺で発表され、「戦」の文字が選ばれました。これは、一年の世相を漢字一文字で表すものとして清水寺の森清範貫主が選んだものです。「来年こそは『戦』が終わって、皆が心安らかな日々を送れるようになっていただきたい。」と話しておられました。選考理由としては、新型コロナウイルスへの対応や他国への侵攻といった出来事もありましたが、カタールで開催されたサッカーワールドカップでの日本代表や大リーグでの大谷翔平選手の活躍など、明るい話題もあったからとのことでした。

本校職員室前の掲示板には、児童生徒、職員が、今年(令和5年)一年をどんな年にしたいかを漢字一文字で表したものを掲示しています。来校時や用事等で近くに来られた際には是非、お立ち寄りください。

ちなみに児童生徒の一文字は以下のとおりです。

〇〇さん…「豊」

〇〇さん…「楽」

〇〇さん…「元」



保護者・地域の皆様にとってもよい一年となるよう願っています。

決めて動く

決断をしなければならぬとき、ずいぶん多くの時間を使った経験はないでしょうか。「行くか行かないか」、「続けるかやめるか」などです。このようなときには、「行かない」、「やめる」といった理由を考えていることが多く、気分まで暗くなってしまいます。大抵、しない理由を考えている暇があったらさっさとやっしまえばすぐに終わったのにと反省することしきりです。これを児童生徒の立場で考えてみると、「宿題が出た」、「自学に取り組まなければ」といった場面で、「もう少し遊びたい」、「宿題は終わったかと聞かれるのが嫌だ」、「どうしよう」など、心の動きは凄まじいでしょうね。このような状態で始めても、以前学校だよりでお知らせした「能動的な学習」ではありませんから学習の効果は上がりません。「ふるさとを愛し、社会に役立つ人間」を目指すためにも、「決めて動く。」ことが肝要なのでしょうね。



お知らせ

今月予定していた三井楽小学校・三井楽中学校との交流学習は、市内における新型コロナウイルスの感染状況に鑑み、中止としたことのお知らせいたします。

